

## 環境保全功労者功績内容等

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
総合環境政策局 環境保健部	<small>すずき つぐよし</small> 鈴木 継美 (70歳) 東京都目黒区中目黒 5-25-8 東京大学名誉教授	昭和35年 4月 東京大学助手 昭和41年 東京大学講師 昭和43年 東京大学助教授 昭和46年 東北大学教授 昭和54年 東京大学教授 平成 4年 4月 国立環境研究所副所長 平成 6年 3月 国立環境研究所所長 平成 8年10月 同上 退官 現在 東京大学名誉教授 科学技術振興事業団戦略的基礎推進事業 : 研究領域「内分泌かく乱物質」研究総括	各種産業現場における化学物質汚染等の生体影響、特に水銀の生体影響及び汚染指標に関する研究等に精力的に取り組み、平成3年2月には、その卓越した知見により中央公害対策審議会環境保健部会水俣病問題専門委員会専門委員として活躍した。 平成9年11月からは、中央環境審議会委員として化学物質による環境リスク対策のあり方についても貴重な意見を述べ、PRTTR制度の法制化にあたり多大なる貢献をするとともに、環境保健部会PRTTR法対象物質専門委員会委員長としてPRTTR法による取組の基礎となる対象物質選定に尽力した。 また、同部会のダイオキシンリスク評価小委員長として、ダイオキシンの耐用1日摂取量の見直しについて、生活環境審議会及び食品衛生調査会とともに、報告書を取りまとめた。 さらに、内分泌攪乱化学物質問題の対応方針を示した「環境ホルモン戦略計画 SPEED'98」の策定の基礎となる「外因性内分泌攪乱化学物質問題に関する研究班」中間報告書の取りまとめに座長として尽力するとともに、現在も「内分泌攪乱化学物質問題検討会」の座長として内分泌攪乱化学物質問題に積極的に取り組んでいるなど、多大な功績がある。

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
総合環境政策局	かわの まさお 河野 正男 (62歳) 神奈川県横浜市旭区今宿東町 832-1-32-101 横浜国立大学大学院 国際社会科学研究科教授	昭和44年4月 獨協大学経済学部専任講師 昭和48年4月 獨協大学経済学部助教授 昭和57年4月 横浜国立大学経営学部助教授 昭和58年4月 横浜国立大学経営学部教授 平成11年4月 横浜国立大学大学院国際社会科学研究科教授	<p>平成8年には「環境保全コストの把握に関する検討会」にて座長をつとめ、「環境保全コストの把握及び公表に関するガイドライン～環境会計の確立に向けて(中間取りまとめ)」を取りまとめ、平成11年に設置した「環境会計システムの確立に関する検討会」でも座長として、「環境会計システムの確立に向けて」の中で、環境会計の導入のための実践的なガイドラインである「環境会計システムの導入のためのガイドライン」の策定に尽力した。</p> <p>現在、平成13年10月から設置している「環境会計ガイドライン改訂検討会」においても座長として環境会計ガイドラインのとりまとめに尽力している。また、環境報告書についても、平成12年に「環境報告書作成ガイドライン改訂検討会」において座長として、「環境報告書ガイドライン」の取りまとめに尽力し、さらに、平成13年「環境報告の促進方策に関する検討会」において、座長として環境報告の促進とそのための方策について検討の取りまとめに尽力しているなど、環境保全に関し、多大の貢献をしている。</p>

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
総合環境政策局	むかい てつろう 向井 哲朗 (60歳) 鳥取県米子市彦名町4530-2 王子製紙(株)米子工場 環境管理室 嘱託	平成2年10月 中海指定地域生活雑排水対策推進員 平成3年11月 米子市生活排水対策推進指導員 平成6年12月 鳥取県環境アドバイザー 平成7年 1月 (財)日本グランドワーク協会専門委員 平成8年 6月 鳥取県ふるさと創り運動協議会代議員 平成9年 環境省環境カウンセラー	<p>勤務する王子製紙(株)米子工場において社員食堂で発生する使用済み割り箸を製紙原料にすることでゴミ減らしができないかと提案し、社員食堂において分別回収することから始まった。この運動は会社全体へ、さらには地域へと広がり、誰でも手短にできるゴミ減らしと、資源を大切にすることの両面を具備していたことで、学校、自治会、婦人会、各種ボランティア団体、飲食店、ホテル旅館、行政、企業など小学生から80歳代の年配の方まで、老若男女を問わずさまざまな人が加わり、この運動の輪が大きく広がっていった。この運動はマスコミ等にも大きく取りあげられ、全国から問い合わせや賛同の電話・手紙が集まり各地でも同じような運動が始められた。</p> <p>このような状況の中で、過去3回にわたり「全国割り箸サミット」の開催を企画し、資源保全、環境保全について学び、考え、交流し、割り箸回収運動をさらにステップアップさせているところである。</p> <p>氏の活動は上記運動にとどまらず、使い古したパンストを利用しての水の浄化方法を提案、廃天ぷら油を回収して発電用ボイラーの燃料(重油)の代替燃料へ、手づくり広報誌「中海」を毎月1回発行し町民の環境保全に関する意識啓発を図る等の積極的な活動を行っているなど環境保全に関する多大な功績がある。</p>
環境保健部	よしい まさずみ 吉井 正澄 (70歳) 熊本県水俣市古里 1245 前水俣市長	昭和50年5月~平成6年1月 水俣市議会議員(5期) 昭和58年5月~昭和60年6月 水俣市議会議員 昭和58年6月~昭和59年5月 全国市議会議長会公害対策特別委員長 平成5年6月~平成5年12月 水俣市議会議員 平成6年2月~平成14年2月 第13代水俣市長(2期)	<p>昭和50年に水俣市議会議員に初当選して以来、水俣病問題に取り組み、住民健康調査の開始、チッソと公害防止協定の細目協定調印、水俣病チッソ交渉団・チッソ・熊本県・水俣市・福島代議士による五者会談開催等に尽力した。平成6年2月からは、第13代水俣市長に就任し、水俣病問題の早期解決に取り組み、平成7年の水俣病問題の最終解決策に向けて尽力した。また、水俣病総合対策の推進、水俣市立水俣病資料館の開館、水俣メモリアル建設、国際協力事業団(JICA)の受け入れ及び中国における水俣病関連事業の開催等多方面にわたり、水俣病対策の推進に多大な貢献をした。</p>

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
環境管理局	<small>つねとし よしぞう</small> 常俊 義三 (68歳) 宮崎県宮崎市老松 1-4-35 サーパス中央公園 503 宮崎医科大学名誉教授	昭和36年1月～ 大阪大学医学部文部教官(衛生工学) 昭和39年7月～ 大阪府立成人病センター調査部 昭和46年7月～ 大阪府衛生部環境衛生課主幹兼務 昭和51年4月～ 宮崎医科大学公衆衛生教授 昭和55年1月～ 宮崎医科大学大学院医学研究科教授 平成11年4月～ 宮崎県立看護大学客員教授 平成11年4月～ 宮崎医科大学名誉教授 昭和47年12月～昭和61年7月 中央公害審議会専門委員 平成8年10月～平成11年10月 中央環境審議会専門委員 平成11年11月～平成13年1月 中央環境審議会委員 平成13年1月～ 中央環境審議会臨時委員	<p>環境庁発足当時から中央公害審議会に参画し、「いおう酸化物に係る環境基準専門委員会委員(大気部会)」をはじめ、窒素酸化物の排出規制のための対策検討などの審議に先駆的かつ積極的に参画した。また、平成8年以降は中央環境審議会専門委員、平成11年11月以降は中央環境審議会大気部会委員、平成13年1月以降は大気部会臨時委員として、「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について」(平成12年12月第六次答申)、「今後の自動車排出ガス低減対策のあり方について」(平成14年3月第五次答申予定)のとりまとめに多大な尽力をした。</p> <p>また、平成12年3月以降、ディーゼル排気微粒子リスク評価検討会委員として同年9月の中間とりまとめ、平成14年3月の「平成13年度報告」の検討に多大な尽力をした。これらの成果は、前述の「今後の自動車排出ガス低減対策のあり方について」(第四、五次答申)に活用されている。</p>
環境管理局	<small>たちばな ひでき</small> 橘 秀樹 (58歳) 神奈川県横浜市戸塚区汲沢 8-35-49 東京大学生産技術研究所教授	昭和47年3月～ 東京大学生産技術研究所助手 昭和50年2月～ 東京大学生産技術研究所講師 昭和52年8月～ 東京大学生産技術研究所助教授 平成3年6月～ 東京大学生産技術研究所教授 平成7年11月～平成11年10月 中央環境審議会特別委員 平成11年11月～平成13年1月 中央環境審議会臨時委員	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中央環境審議会騒音振動部会騒音評価手法等専門委員会委員長として、「騒音評価手法等の在り方について」の答申(平成10年5月22日)及び「騒音評価手法等の在り方について(自動車騒音の要請限度)」の答申(平成11年10月6日)のとりまとめに尽力した。</li> <li>2. 大気・水・環境負荷分野の環境影響評価技術検討会検討員及び同検討会騒音WG座長として報告書のとりまとめに尽力するなど、騒音分野の環境影響評価において多大な貢献をした。</li> </ol>

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
水環境部	<small>すどう りゅういち</small> 須藤 隆一 (65歳) 宮城県岩沼市土ヶ崎 2-12-14 東北工業大学土木工学科 客員教授	昭和35年4月 東京都下水道局 43年6月 東京大学応用微生物研究所 49年6月 国立公害研究所 (陸水環境研究室長、技術部長、水質土壌環境部長) 平成 2年2月 東北大学工学部教授 2年7月 国立環境研究所水圏環境部長 8年4月 東北大学大学院工学研究科教授 12年4月 埼玉県環境科学国際センター総長 12年4月 東北工業大学土木工学科客員教授	<p>専門である環境生態学を駆使し、大学、国及び地方で研究を実施するとともに、水環境に関する多くの審議会及び検討会等の職を通して、水環境の解明とその改善に貢献してきたところであり、水環境行政の中核的存在として高く評価されている。昭和59年、中央環境審議会の前身である中央公害対策審議会の専門委員に就任して以来、継続して、委員または専門委員会委員長として、困難な水環境行政について深い識見に基づく示唆と練達した手腕を持ってその推進に尽力してきた功績は顕著なものがある。また、中央環境審議会土壌農薬部会農薬専門委員会委員長も務めているところである。</p> <p>また、近年クローズアップされている、生態系の保全に着目した環境保全政策のあり方については、水環境中の有害化学物質及び農薬に関する各種政策形成のための検討会を座長としてリードしてきている。なお、昨年問題となった有明海ノリ問題についても、省内に設置された有明海水質等状況補足調査委員会の座長を務めるとともに、農林水産省に設置された有明海ノリ不作等関係調査検討委員会(いわゆる「第三者委員会」)の委員も務めている。同様に地方においても、水環境に関する審議会等を通じてその施策に重要な影響を及ぼすとともに、埼玉県環境科学国際センター総長として、環境保全を目的とした海外協力にも積極的に取り組んでいるなど、水環境行政の推進に多大な貢献をした。</p>

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
自然環境局	ふじまき ゆうぞう 藤巻 祐蔵 (64歳) 北海道美唄市東4条北2-6-1 帯広畜産大学名誉教授	昭和41年4月- 北海道立林業試験場 昭和44年7月-昭和47年4月 北海道立林業試験場第1部 昆虫野兎鼠科主任 昭和47年4月-昭和50年10月 北海道立林業試験場研究経営保 護部野兎鼠科主任 昭和50年10月-昭和62年11月 帯広畜産大学畜産学部助教授 昭和61年-現在 環境庁野生生物保護対策検討会 検討員 昭和62年11月-平成14年3月 帯広畜産大学畜産学部教授 平成6年4月-平成14年3月 岩手大学大学院連合農学研究科 教授併任 平成7年4月-平成12年3月 絶滅のおそれのある野生生物の 選定・評価検討委員会委員 平成14年4月- 平成13年7月-平成11年7月 帯広畜産大学名誉教授 自然環境保全審議会委員	平成4年の「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」の制定のための審議、鳥類に関する国内希少種の指定、保護増殖事業計画を策定、昭和61年度以降、野生生物保護対策検討会において、鳥類に関し、野生生物保護行政の推進に多大な尽力をした。特に、同検討会では、シマフクロウ、タンチョウの保護増殖分科会に参画し、両種の保護増殖事業の開始時から技術的な助言を行うなど、事業の推進に多大な貢献があった。さらに、昭和61年度から平成3年度まで、同検討会鳥類分科会の委員として、動物版レッドデータブックの鳥類の部分の編纂、平成7年度から平成12年度まで、絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会の委員として、レッドデータブックの見直しのための、基準の策定、鳥類のリストの改訂などに多大な貢献があった。
自然環境局	さとう まさたか 佐藤 正孝 (65歳) 愛知県名古屋市緑区鳴海町字 亀ヶ洞 32-195 ディアクオーレ徳重 306 名古屋女子大学家政学部教授	昭和54年4月-現在 名古屋女子大学家政学部教授 昭和61年-現在 野生生物保護対策検討会検討員 昭和62年4月-平成5年3月 名古屋女子大学家政学部長 平成5年4月-平成7年3月 名古屋女子大学・同短期大学部 図書館長 平成7年7月-平成10年7月 名古屋女子大学文学部長 平成10年4月-平成14年3月 名古屋女子大学大学院生活学研究科長	昭和61年度から現在まで、野生生物保護対策検討会に参画し、昆虫類に関する野生生物保護行政の推進に多大な尽力をした。特に、昭和61年度から平成3年度まで、同検討会無脊椎動物（昆虫）分科会の委員として、動物版レッドデータブックの昆虫の部分の編纂に多大な貢献があった。また、平成7年度から平成12年度まで、絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会の委員として、レッドデータブックの見直しのための、基準の策定、昆虫類のリストの改訂に多大な貢献があった。
自然環境局	きくち たいじ 菊地 泰二 (68歳) 熊本市清水町大字兎谷 554-8 九州ルーテル学院大学教授	昭和37年九州大学大学院理学部 助手 昭和45年 同 教授 昭和48年九州大学大学院理学部附属臨海実験所 所長 昭和58年第3回自然環境基礎調査海域生物環境分科会 検討員 昭和63年第4回自然環境基礎調査海域生物環境分科会 検討員(座長) 平成9年九州ルーテル学院大学 教授 平成10年第5回自然環境基礎調査検討員 重要沿岸域生物分科会検討員 (平成11年より座長)	生態学、海洋生物学、海岸浅海の群集及び個体群生態学の専門であり、天草にある九州大学理学部附属の臨海実験所を拠点に30年以上の動物の生態を研究してきた。瀬戸内海、有明海、天草などで海洋汚染が生物に及ぼす影響等の研究に尽力している。また、昭和58年より第3回自然環境保全基礎調査検討会海域生物環境分科会検討員、第4回自然環境保全基礎調査検討員及び重要沿岸域生物分科会検討員(平成11年には、重要沿岸域生物分科会の座長)として、基礎調査の推進に向けて尽力するなど自然環境に関して多大な貢献があった。

部 局	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
廃棄物・リサイクル対策部	<sup>もりとちよう</sup> <sup>とみがわちよう</sup> 森戸町・富川町地域環境保全協議会 (旧 森戸町産廃不法投棄自主警備団) 千葉県銚子市森戸町 203-1 会長 <sup>たべた</sup> <sup>ひろし</sup> 多邊田 寛	設 立 平成12年11月 (前身の自警団は同年7月に結成) 構 成 員 190名	千葉県銚子市西部は、巧妙・悪質・組織的な不法投棄の常習地帯となっていた地域である。平成12年7月、住民は自らの力で地域の環境を守るために自警団を結成し、連日深夜のパトロールを行い悪質業者との攻防を繰り広げるなかで、行政や警察への粘り強い働きかけを続けてきた結果、森戸町地区への投棄はストップされた。同時に県支庁における機動体制の整備、不法投棄の前触れとなる森林伐採・農地違反転用・土砂採取等の段階から指導を開始するための関係課合同監視パトロールの週2回実施など、行政の取組について非常に重要な示唆と変化への契機を与えるなど、不法投棄を生む問題の構造や解決のヒントを全国に示したモデルとして、不法投棄対策の推進に果たした功績は多大である。

## 地域環境保全功労者功績内容等（都道府県）

県 別	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
北海道	はっとり さぶろう 服部 三郎 (77歳) 北海道北見市北2条西4-12 北見市環境審議会副会長	昭和47年11月～ 昭和57年6月～ 平成10年5月～ 北見市環境保全審議会委員 北見市環境保全審議会副会長 北見市環境審議会副会長	昭和47年11月より北見市環境保全審議会(現北見市環境審議会)の委員を29年間にわたり努めている。昭和57年からは副会長として北見市の抱える環境問題に、審議会の立場から常に貴重な意見、方向性を示すとともに、環境基本条例の制定、環境基本計画の策定など様々な環境施策の展開に大きく貢献をしている。
岩手県	むらい いちお 村井 一男 (76歳) 岩手県盛岡市紅葉が丘10-19	昭和47年6月 昭和53年4月 昭和59年4月 昭和59年4月～現在 平成3年6月～現在 平成3年～現在 岩手県公害センター所長 岩手県醸造試験場長 岩手県商工連合会嘱託専門指導員 県中小企業技術アドバイザー 岩手県食品加工研究会長 岩手県環境アドバイザー	昭和47年6月から昭和53年3月まで岩手県公害センター所長を務め、その間関係学会誌への約300編もの寄稿、投稿を行うなど、積極的な姿勢で環境行政に貢献。県を退職後は、各地において、食品、健康、水、環境汚染等について講演活動を実施しているほか、平成3年から県の環境アドバイザーとして地域の環境学習活動の推進に努めている。
岩手県	いさわちょうりつあたご 胆沢町立愛宕小学校 自然愛護少年団 岩手県胆沢郡胆沢町 若柳字愛宕350 代表者 校長 佐々木 真理子	設 立 昭和48年8月 団 員 138名	環境ボランティア教育の一環として郷土の自然理解及び環境問題について実践活動面を中心として取り組んでおり、胆沢川の水質調査、通学路クリーン活動等を通して胆沢の自然環境を再認識するとともに環境問題に対する意識や姿勢の高揚を図り、自然を慈しみ育てる心の教育に努めている。また、年4回のクリーン活動の日を設定し、下校時に子供会毎に通学路のゴミを回収する活動を行っている。また、自然保護に係る標語を募集したりポスターを作成することにより、環境保全に対する意識を児童だけではなく地域の人々にも高める活動に取り組んでいる。
山形県	おおとみ 大富イバラトミヨを守る会 山形県東根市大字羽入723 会長 うえまつ よえつ 植松 與悦	設 立 昭和61年4月 会 員 74名	県の天然記念物に指定されているトゲウオ科の希少種「特殊型イバラトミヨ」を保護するため、定期的に生息状況調査を行うとともに、イバラトミヨが生息できる環境を保全するための河川清掃の実施、地域住民に対する生活排水対策の啓発等を行っている。また、イバラトミヨの講演会を開催して環境保全の普及啓発を図るなど、地道な活動を多年にわたり実施している。



県別	氏名・年齢・住所・職業	主要経歴	功績
福島県	まつい ゆきお 松井 行雄 (72歳) 福島県安達郡大玉村玉井字山口 60 福島県自然保護指導員	昭和49年4月- 福島県自然保護指導員 平成6年- あだたらを知る会副会長 平成11年4月- 大玉村環境衛生監視員	多年にわたり、磐梯朝日国立公園において担当地域の自然環境の保全及び適正利用の促進のための利用者の指導に尽力してきた。また、平成11年からは大玉村環境衛生監視員を努めるなど地域の自然環境保全に貢献している。
茨城県	環境保全茨城県民会議 茨城県水戸市笠原町 978-6 代表者 議長 加藤 啓進	設立 昭和47年3月 構成団体・員 122加盟	30年の長きにわたり、県の環境保全県民運動の推進母体として、構成員の活動を支援するとともに、一般県民・団体・事業者・行政等と連携を図り、自らも時々環境問題に対応した環境保全活動を実践している。
茨城県	ひろせ まこと 廣瀬 誠 (68歳) 茨城県水戸市大工町 3-4-7	平成4年- 茨城県環境アドバイザー 茨城県自然観察指導員連絡会代表 クリーンアップ涸沼ネットワーク代表	多年にわたり、茨城県の昆虫の研究に努め県内の自然環境保全のリーダーとして活躍するとともに、自然観察会等を通して自然保護思想の普及啓発に努めている。また、環境教育にも力を注いでおり、県環境アドバイザーや県自然博物館研究助言者としての活動や、地域のこどもエコクラブ等の活動支援を行っている。
群馬県	すずき しょうすけ 鈴木 庄亮 (64歳) 群馬県勢多郡北橋村上南室 1-43 群馬大学名誉教授	昭和56.11~平成6.7 群馬県公害対策審議会委員 平成6.8~現在 群馬県環境審議会委員 平成3.8~平成11.5 群馬県環境影響評価審査会会長 平成11.5~現在 群馬県環境影響評価技術審査会会長 平成4.4~現在 群馬県自然環境保全審議会委員	多年にわたり、群馬県の環境審議会委員、環境影響評価技術審査会会長等を歴任し、環境基本条例、環境影響評価条例、環境基本計画の制定、策定をはじめ、その他の多くの事業においても、県民の代表として知識と経験を生かし、人の健康の保持増進、疾病予防という観点に立って、環境保全の推進に尽力している。
千葉県	千葉県自然観察指導員協議会 千葉県四街道市旭ヶ丘 4-8-5 代表者 市川 清忠	設立 昭和58年9月 会 員 260名	県と(財)日本自然保護協会との共催の自然観察指導員講習会等の講師を派遣するとともに、自然観察会や研修会を通じて自然観察指導員の資質向上に努めるなど、自然保護思想の普及啓発に貢献している。また、小学校の自然観察会を支援するため、自然観察の運営に対して、助言し、インストラクターとして児童の指導に当たっている。

県別	氏名・年齢・住所・職業	主要経歴	功績
東京都	みずゞ興業株式会社 東京都板橋区舟渡 2-10-7 代表者 荒木廣之	設立 昭和35年8月 役員 64名	昭和35年に設立された自動車運送事業会社。一般運送業務のほか産業廃棄物、リサイクル物資の回収、清掃活動等を行っている。社として環境問題に重点を置き、特に低公害車導入には積極的である。現在保有車両60台のうちCNG車など低公害車は20台に達し、今後さらに拡大する予定。全社一丸となつての環境保護は一民間企業としての役割を超越している。
新潟県	しばたあやめ生活学校 新潟市西園町 2-2-2 代表者 田中 昭子 たなか あきこ	設立 平成元年6月 構成員 20人	多年にわたり、廃油による石けんづくり、牛乳パック、空缶及び食品トレイの資源回収、グリーンマーク運動の取組等の実践活動を通じて、地域環境保全の普及啓発活動に尽力している。
富山県	鎌田 新悦 (67歳) 富山県射水郡小杉町中太閤山 8-44 元富山県立大学短期大学部教授	昭和47年4月 富山県立技術短期大学教授 昭和61年5月 富山県公害対策審議会土壌専門部会 専門委員就任 平成2年4月 富山県立大学短期大学部教授 平成10年8月 富山県環境審議会委員 土壌専門部会長就任	昭和61年5月から県の公害対策審議会土壌専門部会の専門委員としてカドミウムによって汚染された農用地の土壌汚染対策地域の指定の一部解除等に貢献した。さらに、平成10年8月から環境審議会委員に就任し、土壌専門部会長として活躍し、これまで5回にわたり農用地の土壌汚染対策地域の指定解除に携わるなど、環境行政の推進に多大な貢献をしている。
石川県	金沢ナカオ山岳会 石川県石川郡野々市町位川 110-4 代表者 林 正一 はやし しょういち	設立 昭和37年9月 構成員 30名	「自然保護と社会性のある登山」をモットーに昭和40年から清掃登山を行っているほか、県内の山岳地域における自然環境の調査にも取り組み、県自然環境保全地域や県立自然公園の指定に協力した。また、生涯登山を提唱し、県内の山や自然を紹介したガイドブック等の出版、登山教室の指導を通して、自然保護の普及啓発と安全登山に大きな貢献をしている。
山梨県	相川 寅之助 (74歳) 山梨県中巨摩郡檜形町下市之瀬 370-1 農業	昭和63年 檜形町環境衛生監視員(4年間) 檜形町浄化槽設置者組合連合会副会長 (6年間) 平成4年 環境庁環境モニター(3期) 平成5年 檜形町環境審議会委員(3期)	多年にわたり、環境行政の推進に積極的に協力するとともに、地元地域及び周辺町村の環境保全のため、河川等の水質調査や清掃活動をはじめ、ごみの資源化推進、子供達への環境教育、住民への啓発活動など自然保護と環境美化活動に尽力した。

県別	氏名・年齢・住所・職業	主要経歴	功績
岐阜県	特定非営利活動法人 いびがわミズみずエコステーション 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪 677-2-2 理事長 石原 潤一郎	設 立 平成5年2月 (NPO 法人認証 平成14年2月)  構 成 員 正会員 48人 法人賛助会員 20社 賛助会員 41人 登録店舗会員 35店舗	平成5年から平成11年まで「ミズみずフェスタ」を開催し、全国利き水大会、リサイクルコーナー等を実施した。また、平成12年からは、揖斐川本流クリーン大作戦を1000人規模で開催している。平成14年1月には、空き店舗を活用し、飲料缶回収処理機、ペットボトル回収処理機、生ごみ処理機を設置した「環境の駅」をオープンするなど、普及啓発に多大な貢献をしている。
静岡県	すけた やすのぶ 祐田 泰延 (65歳) 静岡県静岡市大谷 3800-175	昭和60年4月~平成5年3月 静岡県温泉審議会委員 昭和60年10月~ 日本生化学会評議員 昭和63年12月~平成2年2月 日本水質汚濁学会中部支部理事 平成2年4月~平成4年3月 静岡市環境審議会委員 平成2年4月~ 日本大気汚染学会評議員 平成3年1月~平成14年3月 日本水環境学会中部支部理事 平成3年4月~平成8年3月 日本水環境学会理事、 日本大気環境学会理事 平成3年6月~平成13年6月 静岡県水の週間作文コンクール 審査員 平成4年4月~平成5年3月 日本水環境学会中部支部長	多年にわたり、環境化学分野の学術研究に従事し、日本大気汚染学会、日本水環境学会等の要職を歴任するなど、その進歩に大きく貢献するとともに、静岡県温泉審議会や、静岡市環境審議会等の委員として、専門的な見地から適切な助言を行い、よりよい環境行政の実現に寄与した。また、小中学生の応募する静岡県水の週間作文コンクールの審査員を11年間努め、水環境保全意識の普及啓発に貢献した。
愛知県	なるせ はるあき 成瀬 治興 (60歳) 名古屋市中区丸の内 3-19-3 愛知工業大学工学部建築学科教授	昭和55年12月~平成4年11月 愛知県公害対策審議会専門委員 昭和57年11月~平成3年10月 愛知県公害審査会委員 平成4年12月~平成6年7月 愛知県公害対策審議会委員 平成6年8月~ 愛知県環境審議会委員 平成6年4月~平成11年6月 愛知県環境影響評価審査会議 構成員 平成11年4月~ 愛知県環境影響評価審査会委員	多年にわたり、愛知県公害対策審議会、愛知県環境審議会の委員として「愛知県環境基本条例」の制定や「愛知県環境基本計画」の策定など環境保全に関する重要事項の審議、提言するなど愛知県環境保全施策の推進に尽力した。また、愛知県公害審査会委員、愛知県環境影響評価審査会委員を務めるなど、愛知県の環境行政に多大の貢献をしている。
滋賀県	なかの あきよ 中野 璋代 (63歳) 滋賀県大津市上田上芝原町 385 滋賀県地域婦人団体連合会会長	平成元年4月~平成9年3月 大津市地域婦人団体連合会会長 平成7年4月~平成9年3月 滋賀県地域婦人団体連合会副会長 平成9年4月~ 滋賀県地域婦人団体連合会会長 平成9年4月~ 滋賀県省資源・省エネルギー 県民運動推進会議会長 平成11年11月 中央環境審議会委員 平成13年3月~ 中央環境審議会臨時委員 平成13年4月~ 滋賀県環境審議会委員	昭和43年から琵琶湖の環境問題に取り組み、地域婦人会で出た疑問を取り上げ、せっけんの使用を促す運動を進めてきた。また、自身会長を務める県地域婦人団体連合会を中心に、滋賀独自のせっけん「エコクリーン」の販売や、牛乳パックの原料のトイレットペーパーの使用推進に取り組んできた。さらに、現在、県省資源・省エネルギー県民運動推進会議の会長として活躍している。

県別	氏名・年齢・住所・職業	主要経歴	功績
京都府	さかもと まさとし 坂本 正壽 (60歳) 京都市西京区大枝北沓掛町 4-2-6 弁護士	昭和53年8月~昭和55年8月 昭和62年4月~平成14年3月 平成 8年4月~平成14年3月 京都府公害対策審議会委員 京都府公害審査会委員 京都府公害審査会会長	昭和53年8月から昭和55年8月まで京都府公害対策審議会委員として、また、昭和62年4月から平成14年3月まで京都府公害審査会委員として長期にわたり、公害紛争の解決に精力的に尽力した。平成8年4月からは会長として審査会の運営を図り、京都府の環境行政の推進に多大な貢献をした。
京都府	青葉山レインジャー隊 京都府舞鶴市字丹波14 代表者 荒木邦雄	設立 昭和63年6月 構成員 37名	多年にわたり、青葉山の自然と貴重な動植物の保護と保全のためパトロールや自然観察会・調査会等の様々な活動を実施し、地域の自然環境保全に大いに貢献している。
大阪府	堺市消費生活協議会 大阪府堺市北瓦町 2-4-16 堺富士ビル6F 代表者 山口典子	設立 昭和49年7月 構成員 約200名	多年にわたり、牛乳パックやアルミ缶等の回収運動、不用品斡旋会や買い物袋廃止運動を行うなどの省資源への取り組みや、環境問題についての講習会の開催など、地域環境保全の普及啓発活動に貢献している。
兵庫県	ようか 八鹿ぼしを見つけようかい 兵庫県養父郡八鹿町九鹿 104-5 代表 西岡博文	設立 平成元年4月 構成員 32名	設立時から、環境省の全国星空継続観察に継続的に取り組み、地域における環境意識の高揚に寄与するとともに、定例観察会等を通じて子供たちに星空の美しさをアピールし、光害防止等の啓発に努めるなど、地域の環境保全に大きく貢献している。また、「ひょうご星空・あおぞら大会」等のイベントの運営に積極的に携わっており、兵庫県の環境行政の推進に多大な貢献をしている。
島根県	きたやま ひさお 北山 尚男 (67歳) 島根県能義郡広瀬町大字西谷 491 島根県自然保護指導員	昭和59年~ 島根県自然保護指導員	多年にわたり、自然保護指導員として西谷川オオサンショウウオ繁殖地県自然環境保全地域を定期的に巡回し、その保全に努めた。また、保護育成会の一員としてもオオサンショウウオ繁殖地の保全活動に積極的に参加し、現地の整備や草刈り作業などを行い、生息環境の維持に努めている。

県 別	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
島根県	な かつ よしお 仲田 義夫 (71歳) 島根県松江市春日町 320-6 自然公園指導員	昭和41年 島根県野外活動指導者協議会 (現島根県キャンプ協会) (現会長) 昭和43年 島根県レクリエーション協会を再建 (現顧問) 昭和55年~ 平成5年~ 自然公園指導員 松江山の会副会長	多年にわたり、自然公園指導員として、自然公園内を巡回し植物などの保護パトロールを行うと同時に、公園利用について利用者を指導し、公園利用道徳の高揚に努めた。また、公園を利用者が安全かつ快適に利用できるように、キャンプ場の整備や自然観察指導、清掃美化活動などを積極的に行い、自然環境の保護・保全に留意し、事故防止に尽力した。
岡山県	ちば きょうぞう 千葉 喬三 (62歳) 岡山県岡山市目黒町 150-95 岡山大学副学長	昭和61年~ 岡山大学教授 昭和63年~ 岡山県景観審議会委員 平成6年~ 岡山県環境審議会委員(現景観部会長) 平成6年~ 岡山県自然環境保全審議会委員(現副会長) 平成7年~ 瀬戸内海環境保全審議会特別委員 (現中央環境審議会瀬戸内海部会臨時委員) 平成13年~ 岡山大学副学長 平成13年~ (財)おかやま環境ネットワーク理事長	専門の学術研究(森林生態学)に従事するかたわら、岡山県及び環境省での各種審議会等の委員として、岡山県景観条例の制定や岡山県環境基本計画の策定等、環境施策に対して卓越した見識と豊富な知識をもって重要な提言を行う等多大な貢献をした。また、環境 NGO(財団法人)の代表を努めるなど、環境保全に係る市民・民間団体の活動に対しても積極的に参画・支援を行っている。
広島県	ひろしま自然の会 広島県呉市阿賀南 6-17-16 代表者 守屋 節男	設 立 平成5年1月 構 成 員 60名	多年にわたり、野生生物の保護と調査研究等に取り組むとともに、県内各地で自然観察会や環境教育講座等の活動を通じて、地域環境保全の普及啓発活動に尽力している。
山口県	あだち さとる 安達 智 (76歳) 山口県防府市華園町 11-1 社団法人 山口県快適環境づくり 連合会副会長兼専務理事	昭和62年 4月 防府市環境衛生推進協議会会長 昭和62年 4月 県ふるさと県民会議 理事 平成3年 6月 (社)山口県環境衛生連合会副会長 平成7年 7月 山口県環境保全活動推進アドバイザー 平成9年 4月 快適なくらしづくり 山口県推進協議会副会長 平成11年11月 山口県河川委員会委員 平成13年 4月 山口県健康づくり推進協議会委員 平成13年 6月 (社)山口県快適環境づくり連合会 副会長兼専務理事 平成13年 6月 山口ゼロエミッション 21 推進会議委員	多年にわたり、地域の環境衛生会長として又連合会の副会長兼専務理事として、環境行政への提言、助言さらに地域の環境衛生連合会の指導等快適環境づくりに尽力した。その他各種の委員会、協議会等に参画し先駆的・建設的な助言を行っている。特に山口県環境保全活動推進アドバイザーとしての活動もしている。

県別	氏名・年齢・住所・職業	主要経歴	功績
福岡県	<small>そねひがし</small> 北九州市立曾根東小学校 福岡県北九州市小倉南区中曾根東 3-5-1 <small>うねあき まさみ</small> 校長 畝沖 正美	設立 昭和52年4月 構成員 434名	学校創立以来取り組んできた環境教育は、「魚まもり隊」等、子ども自らが環境保全に動き出すようになるとともに、地域の人々のふるさと意識を呼び起こし、環境保全への意識を高めている。また、多面的、継続的な環境教育をまとめたホームページは他校の環境教育のモデルとなっている。さらに、本校の子どもたちで始めた環境教育サミットは北九州市内のみならず、他府県にまで広がっている。
熊本県	<small>ながた みずほ</small> 永田 瑞穂 (60歳) 熊本県下益城郡松橋町両仲間 366-3 熊本県立湧心館高校教諭 熊本県自然保護団体協議会会長	昭和46年~57年 「宇土半島研究会」編集委員 昭和56年5月~ 「五家荘の会」事務局長 昭和60年2月~ 「宇城自然観察会」会長 昭和62年~63年 文化庁「九州山地カモシカ特別調査」調査員 平成2年~6年 「宇城地区環境問題連絡協議会」発起人 平成3年~4年 「熊本県希少野生動植物検討委員会」委員 平成6年4月~ 「熊本県自然環境研究会」事務局長 平成10年5月~ 「熊本県自然保護関係団体協議会」会長	昭和30年代後半から九州中央山地等の自然や文化をテーマに調査研究や保護活動を継続し、五家荘の会や宇城自然観察会など多くの団体の設立や活動、運営に助力した。これらの功績から第4回くまもと環境賞が贈られた。現在、複数団体の会長や事務局長を務める傍ら、県内32団体の連合組織である熊本県自然保護関係団体協議会会長に選任されるなど自然保護関係活動に尽力している。
大分県	<small>にしだ みのる</small> 西田 實 (69歳) 大分県別府市上人仲町 13-17	昭和35年~ 大分県自然環境学術調査団調査員 昭和35年3月~ 「別府生物友の会」事務局長 平成12年2月~ 別府市環境保全審議会委員	多年にわたり、大分県自然環境学術調査団の調査員として大分県の自然環境調査に携わり、大分県レッドデータブックの作成や、「別府の自然」等の編纂に積極的に尽力した。また、自然観察愛好団体の「別府生物友の会」の事務局長として、環境保全の学術研究や普及啓発活動に尽力している。
宮崎県	<small>みなみたに ただし</small> 南谷 忠志 (61歳) 宮崎県宮崎市恒久 5-4-7	昭和38年~ 宮崎県立高校教諭 平成4年~13年 宮崎県総合博物館勤務 日本植物学会会員 日本シダ学会会員 植物分類地理学会会員	長年の研究活動により、多数の植物の新種を発見するとともに、本県の水生生物の検索を行い新知見を発表した。また、平成12年3月刊行の「宮崎県レッドデータブック」の作成に際し、同作成検討委員会植物分科会長として、その刊行に尽力するなど、本県自然環境の保全、絶滅危惧植物の保護・啓発活動に貢献している。

県別	氏名・年齢・住所・職業	主要経歴	功績
鹿児島県	<small>ふくなが えいこう</small> 福永 永康 (61 歳) 鹿児島県鹿児島市城山 1-32-10 社会福祉法人 鹿児島市社会福祉協議会 事務局次長	昭和46年 市役所勤務 昭和59年 公害対策課水質係長 平成6年 環境保全課長 平成8年 環境保全部長 平成12年 環境部長	<p>昭和46年度から平成12年度までの30年間、環境行政一筋に活躍した。特に、未規制の事業所や生活系の排水対策を具体的・計画的に進めるための「生活排水等対策推進要綱」や、「水環境計画」を策定し市内の河川に清流をよみがえらせ全国の注目を浴びた。また、今日の環境問題に対応するための「環境基本計画」や「率先行動計画」を陣頭指導し策定した。</p> <p>特に、生活雑排水対策に係る啓発普及事業等の実施について市町村の役割が重要であり、地域に適した各種対策を具体的に推進する必要があるなかで、鹿児島市の「生活雑排水対策推進要綱」は、全国で最初に制定され、本要綱を事業推進の柱とした鹿児島市の取組は啓発普及事業の効果的な事例となっている。</p>

## 地域環境保全功労者功績内容等（政令指定都市）

県 別	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
名古屋市	<small>やまだ まさのり</small> 山田 政法 (78 歳) 愛知県名古屋市中区大井町 1-43 名古屋市公害健康被害認定審査会 委員	昭和53年10月-名古屋市公害健康被害認定審査会委員 昭和50年9月-名古屋市中区地域環境審議会委員 昭和49年4月-名古屋市医師会環境保全委員会委員 昭和6年4月-名古屋市医師会環境保全委員会委員長	多年にわたり、名古屋市公害健康被害認定審査会委員として、公害健康被害の補償等に関する法律に基づく被認定者に対する、認定の更新等に係る医学的な診査業務に従事し、公正かつ円滑な、補償救済事業の推進に尽力した。
京都市	<small>きしざわ くにお</small> 岸澤 邦夫 (71 歳) 京都府京都市東山区大和大路四条 上る弁財天町 18 東山保健協議会連合会会長	昭和42年4月-昭和52年3月 弥栄学区保健委員 昭和52年4月-平成4年9月 弥栄保健協議会会長 昭和56年4月-平成元年3月 東山保健協議会連合会副会長 平成元年4月-現在 東山保健協議会連合会会長 平成9年4月-平成11年3月 京都市保健協議会連合会会長	昭和42年に弥栄学区保健委員に就任以来、地域の窓口として、当時深刻であった大気汚染や水質汚濁等の公害問題をはじめ、環境問題に関する啓発資料の配付等を行うとともに、環境保全・美化に関するキャンペーン活動、本市の公聴活動への強力等に尽力した。また、各団体が実施する地域美化、緑化・植樹、公害防止等環境保全に関する普及啓発活動に自ら積極的に参加しその推進に尽力してきた。昭和56年からは東山保健協議会連合会会長に就任し、さらに平成9年から平成11年まで京都市保健協議会連合会会長として市民に対する環境意識の高揚を図る活動の中心的役割を果たしてきている。
神戸市	<small>こんどう きみお</small> 近藤 公夫 (73 歳) 京都府向日市上植野町御塔道 2-1 奈良女子大学名誉教授	昭和49年-平成2年 奈良女子大学教授(現名誉教授) 昭和53年8月-平成9年10月 神戸市環境影響評価専門委員会委員 昭和63年4月-平成9年10月-神戸市環境監視委員会委員 平成2年-平成11年 神戸市環境影響評価審査会委員 平成11年-神戸芸術工科大学教授 神戸芸術工科大学環境デザイン学科修景研究室講師	昭和53年以降、市の環境影響評価制度における第三者機関としての審査会委員として、景観や人と自然とのふれあい活動の場の分野を中心に厳正な調査審議に尽力している。また、環境問題に関する深い理解と幅広い学識をもとに、市の環境行政に有益かつ先見的な助言をするなど、環境行政の推進に大きく貢献している。
神戸市	<small>ながい いさむ</small> 長井 勇 (68 歳) 兵庫県神戸市北区緑町 7-9-14 神戸大学名誉教授 光有会診療所長	昭和50年11月 神戸市健康被害診療報酬審査委員会委員 昭和52年1月 神戸市公害診療報酬審査委員会委員 昭和52年4月 神戸大学保健管理センター教授 平成4年10月 神戸大学大学院病態情報学教授 平成9年4月 神戸大学名誉教授 平成13年4月 光有会診療所長	昭和50年、神戸市健康被害診療報酬審査委員会委員に就任し、本市独自の大気汚染に係る健康被害制度の制度化及び普及啓発に努める。昭和52年、神戸市公害診療報酬審査委員に就任するなど、多年にわたり、公害診療報酬の審査業務に尽力している。



県 別	氏名・年齢・住所・職業	主 要 経 歴	功 績
広島市	社団法人 広島県栄養士会 広島県広島市東区光町 1-11-5 チサンマンション 908 代表者 岸田典子	設 立 昭和20年5月 構 成 員 1485名	平成5年度から、食生活を通して環境への配慮を図る 目的で「エコ&ヘルシークッキング事業」に取り組み、「エ コクッキングコンクール」の開催、パンフレット「エコ &ヘルシークッキング」の作成などを手がけた。その後 も、各地で環境に負担の少ない食生活の提案を行うなど、 地域の環境保全の普及啓発に大きく貢献している。

## 地域環境美化功績者功績内容等（都道府県）

県 別	氏名・年齢・住所・職業	活 動 内 容	功 績
宮城県	まつがわ えいこう 松川 榮光 (65歳) 宮城県石巻市大手町 1-19 石巻市公衆衛生団体連合会副会長	活 動 緑化、清掃、美化啓発 従 事 年 数 39年 年 間 活 動 日 随時 活 動 範 囲 町内	昭和 37 年以来、39 年間にわたり町内会の地区住民への衛生思想の普及と衛生活動の推進に積極的に協力し、多年にわたる清掃奉仕、ゴミの散乱防止、町内側溝清掃などを行っている。また、平成 10 年から町内の公園等を利用し、「花いっぱい運動(花の植栽・管理)」を行うなど、常に地域における環境美化活動のリーダーとして尽力している。
宮城県	すいめいちょう たいじゅかい 水明町老人クラブ袋寿会 宮城県石巻市水明北 1-5-24 代表者 佐藤 哲雄 構成員 65名	設 立 昭和 46 年 7 月 活 動 清掃、河川浄化活動 従 事 年 数 30年 年 間 活 動 日 随時 活 動 範 囲 北上川周辺、町内周辺	北上川の周辺地域に住んでいるお年寄り達で、毎年北上川の土手や町内の清掃奉仕作業を自主的に行い、常に地域総ぐるみで環境美化活動の推進に積極的に取り組んでいる。
秋田県	やまだ やたるう 山田 彌太郎 (87歳) 秋田県平鹿郡大雄村字西中島 410	活 動 緑化、美化啓発 従 事 年 数 24年 年 間 活 動 日 随時 活 動 範 囲 村内	昭和 49 年から大雄村緑化推進協議会役員として、地域の緑化推進事業の推進に尽力した。その間、同緑化推進協議会の中心的な役割を担い、会員に苗木の配布や公園の管理など積極的な参加を促し、緑化思想の高揚に努めている。
山形県	やまがわ いわお 山川 巖 (68歳) 山形県上山市永野 59 山形県自然公園管理員	活 動 清掃、美化啓発 従 事 年 数 23年 年 間 活 動 日 随時 活 動 範 囲 蔵王国定公園高原区域	多年にわたり、山形県自然公園管理員として、蔵王国定公園高原区域における登山道の維持管理を行うとともに、清掃活動を行い公園内の清掃の保持に尽力している。 また、蔵王ライザスキー場、野営場、坊平園地等の利用者に対してゴミの持ち帰りの指導を行う等公園利用のマナーについて普及啓発に努め、地域環境の美化に大いに貢献している。
福島県	おやしおかい いわき親潮会 福島県いわき市小名浜字辰巳町 35 代表者 大方 広美	活 動 清掃 従 事 年 数 21年 年 間 活 動 日 毎月第 1 日曜日 活 動 範 囲 港湾周辺	会員は高齢にもかかわらず、毎月第 1 日曜日に、小名浜地区の港湾をはじめ、各港周辺の清掃を継続的に実践し、他の模範となっている。特に小名浜港は国際港であり、外国の船員や観光客が多数訪れるので、港のイメージアップに大きな役割を果たしている。更には地域住民の憩いの場としての港及びその周辺の環境美化、清潔保持に大きく貢献している。

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
茨城県	飯塚 富夫 (77歳) 茨城県牛久市南 4-15-10 <small>いづか とみお</small>	活動 清掃、美化啓発 従事年数 14年 年間活動日 ほとんど毎日 活動範囲 近隣の駅周辺、公園、道路	年間を通じてほとんど毎日、近隣の駅周辺の歩道橋、コンコース、道路、公園等の紙くず、缶ビン、たばこの吸い殻等のゴミ拾いを自主的に続けている。生活範囲は常にゴミ回収袋を持参し、回収に努めている。また、小中学校等でボランティア活動の普及啓発に努めている。
栃木県	矢板市区長会 栃木県矢板市本町 5-4 総務部行政課内 代表者 会長 藤本 大 構成員 37, 085人 (矢板市市民全員) <small>やいたし</small>	設立 昭和32年7月 活動 緑化、清掃、美化啓発 従事年数 44年 年間活動日 随時 活動範囲 市内	‘住み良い街づくり’を目標に掲げ、道路や河川、公園等の清掃と共に空き地の草刈、草花を植えるなど、地域の環境美化に努めている。毎月第3日曜日を「市民清掃の日」と決め、良好な生活環境の維持に努めており、年に4～5回実施している全市一斉清掃は、不法投棄の防止のみならず、住民の生活環境保全と美化意識高める効果とコミュニティ意識の醸成にも役立っている。特に、年末の全市を挙げた一斉清掃は、昭和55年頃から続いており、会の活動は、本市の生活環境保全の推進役として、環境美化に貢献している。
群馬県	城沼を考える市民会議 群馬県館林市城町 1-1 館林市役所環境課内 代表者 渡辺 すみ子 構成員 31団体、2,512人 <small>じょうぬま</small>	設立 昭和61年6月 活動 浄化、美化啓発 従事年数 15年 年間活動日 随時 活動範囲 城沼周辺等	生活雑排水等により県内でも特に水質の悪い城沼において、区域の清掃をはじめ花の植栽や水質家計簿の作成配布、洗剤不用のふきんの流域世帯への配布、サミットの開催などを積極的に行い、水質浄化、自然保護、環境美化に尽力するとともに市民への意識啓発に努めている。
埼玉県	石井 道也 (64歳) 埼玉県大里郡妻沼町大字弥藤吾 1931 建築業 <small>いしい みちや</small>	活動 緑化、浄化、美化啓発 従事年数 12年 年間活動日 随時 活動範囲 用水路周辺	平成2年から、町内を流れる備前渠用水路堤塘敷の篠や雑木を除去して桜の苗木や草花の苗を植え、用水路には自分で飼育したホタルを放流するなど、多年にわたり、用水路周辺の環境美化活動を行い、いまは電灯が点る桜の名所になり、夏にはホタルが舞う学習の場として、秋は草花で心が潤う憩いの場所になる等、新たな観光資源の開発にもなっている。

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
千葉県	<small>おおき かずお</small> 大木 一男 (74歳) 千葉県茂原市小林 2614-4 茂原市廃棄物減量等推進審議会 会長	活動 緑化、美化啓発 従事年数 22年 年間活動日 年間50日 活動範囲 市内全域	茂原市連合自治会会長及び茂原市廃棄物減量等推進審議会会長として、会員に環境に関する啓発活動を行うなど、自らも率先して国道沿い約 1.5 キロにわたって花卉の植えつけを行い、地域の景観の美化に貢献するとともに、廃棄物の減量・リサイクル化に取り組んでいる。また、環境ボランティアとして環境に関する講演会や千葉県が主催する第3回環境シンポジウム実行委員長を歴任するなど、イベントの開催に携わっている。
東京都	<small>ろくちゅう</small> 六中地域教育懇談会 東京都調布市国領町 3-9  <small>たなか きよし</small> 代表者 田中 生 構成員 20団体、500名	設立 昭和59年5月 活動 清掃、美化啓発 従事年数 17年 年間活動日 随時 活動範囲 河川周辺	多年にわたり、野川流域の清掃活動を積極的に実施し、河川環境の美化、河川愛護の普及啓発に寄与(甲州街道・馬橋から野川大橋まで 約 1.8 キロ)。参加団体は 20 団体に及び、世代を超えた地域住民、児童、生徒が清掃活動をとおして、自然を大切にすることを育み、地域活動に参加する意識を涵養し、より良い地域づくりへの関心を高める機会となっている。
神奈川県	<small>だいかんことぶきかい</small> 代官寿会 神奈川県大和市代官 4-12-12 代表者 鈴田 利光 構成員 106名	設立 昭和36年7月 活動 緑化、清掃 従事年数 40年 年間活動日 毎週1.2回 活動範囲 地域	老人クラブの活動の一つとして、地域の人々との交流による相互理解、及び高齢者の活力を社会に役立てる為の社会奉仕活動の一環として、清掃・花いっぱい等の活動を行っている。これらの地域における奉仕活動により、地域住民の敬愛的となっている他、住民の環境美化意識の高揚に貢献して、その積極的な取り組みは環境美化推進活動の模範となっている。
富山県	<small>ひみしうなみこうか</small> 氷見市宇波校下婦人会 富山県氷見市白川 3220 代表者 古田 節子 構成員 346名	設立 昭和29年4月 活動 緑化、浄化、清掃、美化啓発 従事年数 25年 年間活動日 随時 活動範囲 市内	昭和51年以来、同地区が景勝地氷見海岸に面していることから、「宇波海岸を訪れた人たちにきれいな海だという印象をもって帰ってもらいたい」との願いから、清掃美化活動を開始したのが発端になり、今では地区住民の活動として定着してきている。さらには、地区内の空き缶回収や海浜道路に花壇を設けその管理を行うまでになっている。このような清掃美化活動は、会員の環境美化意識の高さを表しており、今後より一層の充実が期待されるとともに、他の団体の模範となるものである。

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
長野県	松本市環境衛生協議会連合会 長野県松本市島内 7576-1 松本市役所環境清美課内 代表者 会長 野村 隆信 構成員 29団体 387名	設立 昭和35年4月 活動 浄化、清掃、美化啓発 従事年数 42年 年間活動日 随時 活動範囲 市内	昭和35年に発足して以来、市の環境・清掃行政の市民サイドの担い手として、市の行政施策に協力をするとともに、組織的な活動により清掃活動等環境美化のための活動に取り組んできており、松本市の環境衛生向上に尽力している。
長野県	あなだがわ 穴田川をきれいにする会 長野県松本市芳野 19-48 キッセイ薬品工業(株)内 代表者 会長 神澤 邦雄 構成員 13町会 (4,975世帯)、104事業所	設立 昭和47年2月 活動 浄化、美化啓発 従事年数 30年 年間活動日 随時 活動範囲 河川周辺	松本市内を流れる穴田川の浄化・美化を目的に、流域10町会と88事業所により昭和47年2月に結成。以来30年間毎年欠かさず事業所と住民が協力し河川清掃を行っている。また本会は、流域事業所と水質汚濁防止協定を締結し、水質の向上に努めた。現在では104事業所13町会で構成。以前は「死の川」と呼ばれた穴田川を魚の泳ぐ清流に取り戻し、河川の浄化・美化に貢献している。
岐阜県	びょう ひでひこ 尾藤 英彦 (82歳) 岐阜県岐阜市茜部大野 1-33	活動 緑化、清掃 従事年数 23年 年間活動日 随時 活動範囲 地区内	地区内の土地に私費を投じて日時計を設置し、その周囲に花を植えるなど美化に努め、管理作業を欠かさず続け、地域の緑化推進に貢献している。また、自宅周辺・国道157号線の清掃活動に尽力し、これらの活動による地域の環境美化推進へ多大な貢献をしている。
静岡県	さがら花の会 静岡県榛原郡相良町相良 275 相良町役場環境整備課内 代表者 大石 玉枝 構成員 22団体 384名	設立 平成2年12月 活動 緑化 従事年数 11年 年間活動日 随時 活動範囲 町内	国道150号線、同473号線沿線の花壇をはじめ、町内24カ所の花壇を、種から育てた花苗を植えてきれいに管理、町のイベント時に町民に花苗を配布するなど緑化活動に貢献している。
三重県	鈴鹿ベイロータリークラブ 三重県鈴鹿市稲生町 7992 鈴鹿サーキットフラワーガーデン ホテル内 代表者 会長 村木 賢光 構成員 60名	設立 平成3年3月 活動 緑化 従事年数 8年 年間活動日 随時 活動範囲 海岸周辺	伊勢の海県立自然公園内の鼓ヶ浦海岸(昭和61年に(社)日本の松の緑を守る会の「白砂青松100選」に選ばれる)において、「はごろも並木復活作戦」と題して、地元の小中学校(卒業記念植樹)、こどもエコクラブといっしょに松の植樹を行い、緑化活動に貢献している。

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
京都府	<p>みんなでつくるクリーン久美浜<sup>くみはま</sup>推進協議会            京都府熊野郡久美浜町 864-1            久美浜町役場町民課内            代表者 吉岡 光義            構成員 112 団体            約 12,000 名</p>	<p>設立 平成 2 年 8 月            活動 緑化、清掃、美化啓発            従事年数 11 年            年間活動日 随時            活動範囲 町内</p>	<p>多年にわたり、町民参加の一斉清掃をはじめとする清掃美化活動に取り組み、地域に根ざした活動を行い環境美化に関する普及啓発に尽力している。</p>
大阪府	<p>クリーンパトロール楠友クラブ<sup>なんゆう</sup>            大阪府大阪市東住吉区今川 2-3-21            北田 誠宏内            代表者 北田 誠宏<sup>きただ まさひろ</sup>            構成員 85 名</p>	<p>設立 昭和 50 年 3 月            活動 清掃、美化啓発            従事年数 27 年            年間活動日 随時            活動範囲 国定公園内</p>	<p>昭和 50 年以来、金剛山を活動の中心に、大阪の周辺山系で美化清掃活動を実施しているほか、ゴミ袋や携帯用灰皿の配布、ゴミの持ち帰りを呼びかけるなど自然公園利用マナー向上についても献身的な活動を行っている。            また、全国自然歩道歩こう大阪大会や府内の山地美化キャンペーン等のイベントにも積極的に参加し、清掃活動を実施するなど、一般利用者に対する啓発活動にも寄与している。</p>
大阪府	<p>江坂企業協議会<sup>えさか</sup>            大阪府吹田市広芝町 10-3            サニーストンホテル内            代表者 会長 北村 英一            構成員 310 社</p>	<p>設立 昭和 49 年 5 月            活動 清掃、美化啓発            従事年数 28 年            年間活動日 随時            活動範囲 吹田市西南地域</p>	<p>設立以来、地域における企業自治会として、江坂駅周辺におけるまちづくり活動を展開しており、緑化活動、クリーンデーの実施、違法駐車・違法駐輪・違法看板撤去運動の実施などの環境美化活動を活発に行っている。            また、平成 11 年に江坂ビジョン 21 共創のまちづくり提言を作成し、それに沿って、まちづくり運動を推進しており、ごみゼロイベントとして、江坂音楽フェスティバルを実施している。さらに企業だけではなく、地域自治会、地域内小中学校、商店会等と協力し合ってまちづくりを協議し、「アドプト・ロード・ESAKA」と題して、沿道の花壇・フラワーポットの花・木の世話等も行っているなど、美化意識の普及啓発に尽力している。</p>
和歌山県	<p>野上町老人クラブ連合会<sup>のしみちよう</sup>            和歌山県海草郡野上町動木 287            代表者 東田 欣三<sup>ひがした ぎんぞう</sup>            構成員 40 クラブ 1545 名</p>	<p>設立 昭和 37 年 10 月            活動 清掃            従事年数 39 年            年間活動日 随時            活動範囲 町内</p>	<p>昭和 37 年の設立以来、多年にわたり 9 月 20 日の社会奉仕の日を中心に、公園、神社、寺、道路などの清掃、空き缶回収等を各地区老人クラブにおいて行い、町内の美化活動に尽力し、美化意識の普及に貢献している。</p>

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
山口県	つづみ子供会育成連絡協議会 山口県徳山市大字杵島 312  代表者 <sup>たかまつ まさつぐ</sup> 高松 政継 構成員 幼稚園、小・中学生と 父兄 212名	設立 昭和45年4月 活動 浄化、清掃、美化啓発、 資源ごみの回収 従事年数 21年 年間活動日 月1回、年4回 活動範囲 地区内	昭和57年、地区内の小中学校3校が、地域の環境美化に関する指定校になったことを契機に「グリーン鼓南」を実施、現在まで下記の環境美化活動を実施している。 1. 「クリーン鼓南」の実施 毎月第三日曜日、午前8時から8時30分の間、地区内の県道及び一般生活道の清掃活動を21年間余にわたり継続的に実施している。 2. 環境美化活動の実践 毎年2回活動計画をたて、12地区ごとに海岸清掃、神社清掃等を実践している。 3. 毎年2回、資源ごみの回収、空き缶・古紙等の資源ごみの回収活動を実施し、リサイクルに取り組んでいる。
徳島県	阿南南ロータリークラブ 徳島県阿南市橘町幸田 92-2 ベイサイドホテル龍宮内  代表者 <sup>かたべ まさひろ</sup> 形部 雅弘 構成員 44名	設立 昭和50年7月 活動 緑化、浄化 従事年数 26年間 年間活動日 随時 活動範囲 海岸、小・中学校	昭和51年より、地域環境美化活動として、毎年8月上旬に会員、会員家族等により、北ノ脇海水浴場において、空き缶、空きビン、ごみ及び漂流物等の除去、清掃を行うとともに、都市緑化活動として、市内の小・中学校(6校)に植樹を実施している。これらの活動により、住民の環境保全意識や自然を愛する心の涵養に貢献している。
香川県	<sup>うえた</sup> 植田校区衛生組合協議会 香川県高松市西植田町 3012-1  代表者 <sup>としくに よしはる</sup> 利国 義晴 構成員 26団体、742世帯	設立 昭和41年4月 活動 浄化、清掃、美化啓発 従事年数 35年間 年間活動日 年4回 活動範囲 高松市西植田地区全域	本衛生組合協議会が中心となり、地域ぐるみによる軒先清掃をはじめ、道路、公園、山林、河川等の一斉清掃を毎年定期的に行っており、その一環として、不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦を実施するなど、きれいなまちづくりと環境美化意識の普及、高揚に貢献している。
愛媛県	<sup>かんのすずむ</sup> 菅 (82歳) 愛媛県越智郡大三島町大字宗方 1519 簡易郵便局長・農業	活動 浄化、美化啓発 従事年数 25年間 年間活動日 毎朝 活動範囲 宗方海岸	昭和52年以来、自然海浜保全地区の宗方海岸において、毎朝2時間、砂浜の清掃や漂着物等の回収など、海岸の清掃美化活動を行うとともに、毎月1回発行する簡易郵便局の広報紙において、地域住民の自然保護・環境美化意識の啓発に尽力している。
福岡県	<sup>ひらのしげとし</sup> 平野 重利 (74歳) 福岡県粕屋郡宇美町宇美 5-2-5 馬場・上河原環境浄化推進モデル 地区 副委員長	活動 緑化、浄化、清掃、美化啓発 従事年数 12年間 年間活動日 随時 活動範囲 町内	平成2年から、県環境浄化推進モデル地区副委員長として活躍し、河川、水路、公園の清掃を週一回以上実施し、花の植栽を続け、四季折々の花の栽培及び管理に尽力し、各機関にて、花に関する講習及び実技指導を実施するなど、町の環境美化の啓発と意識の向上に貢献している。

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
佐賀県	<small>たいせい</small> 大成婦人会 佐賀県唐津市桜馬場 1294 代表者 会長 田中 ヨシコ 構成員 大成校区 11 町内 240 名	設立 昭和 23 年 4 月 活動 清掃 従事年数 52 年間 年間活動日 週一回 活動範囲 校区内、海水浴場	1. 校区内の道路および側溝の定期清掃を各町別に当番を決めて毎週実施(昭和 24 年以降)。 2. 校区内の公民館等、児童公園等の定期清掃、除草を毎週実施。 3. 西の浜海水浴場のパトロール、海岸漂着物の清掃実施。(梅雨後、台風後の漂流物の多い時期) 当婦人会の活動は、唐津市のボランティア活動の模範になっている。
長崎県	<small>すずただいいちしんろうかい</small> 鈴田第一親老会 長崎県大村市岩松町 363  <small>はまだ もとめ</small> 代表者 濱田 求 構成員 100 名	設立 昭和 36 年 4 月 活動 清掃 従事年数 41 年間 年間活動日 週一回 活動範囲 駅周辺、公園	昭和 36 年 4 月に発足以来、老人会活動の一環として、町内環境美化活動を実施している。内容としては、町内の JR 岩松駅周辺及び岩松公園の清掃を毎週 1 回実施している。
長崎県	<small>もりやまちょう</small> 森山町壮年グループ連絡協議会 長崎県北高来郡森山町大字森 山本村名 1300 代表者 会長 樋口義雄 構成員 160 名	設立 昭和 51 年 8 月 活動 緑化、清掃 従事年数 15 年間 年間活動日 随時 活動範囲 地域内	道路への植樹を行うとともに、地域内の道路、河川、公園などの清掃活動を実施し、また、町で行う環境美化活動にも積極的に参加され、住民への自然保護・環境美化意識の普及啓発に大きく貢献しており、他団体の模範となっている。
熊本県	<small>おおやのちょうりつかみきた</small> 大矢野町立上北小学校 熊本県天草郡大矢野町大字上 3360 代表者 校長 高倉 利孝 構成員 児童 87 名 職員 12 名	設立 昭和 57 年 4 月 活動 浄化、清掃、美化意識 従事年数 7 年間 年間活動日 随時 活動範囲 地域内	全学年を通じて環境について学ぶ学習を行い、保護者と共に地域への啓発活動を行い、地域ぐるみでアルミ缶の回収やトレー、牛乳パックの回収などの活動を行っている。また、地域の川の浄化のための手作りの炭を沈めるなどの運動を進めている。さらに、地域の方とともに公民館近辺の花植えや、道路の美化活動を行うなど自然保護・環境美化意識の普及啓発に尽力している。
大分県	<small>くまがい いさお</small> 熊谷 功 (73 歳) 大分県南海部郡蒲江町大字蒲江浦 2219-1	活動 緑化、美化啓発 従事年数 31 年間 年間活動日 年間 200 日程度 活動範囲 町内	昭和 46 年から浜木綿(ハマユウ)の植栽運動に熱心に取り組み、特に、退職後は指導者の立場でハマユウの巡回観察や自然観察会の開催等を通じて海浜植物の保護を実践し、町内の海岸にハマユウの一大群生地を完成させるなど、地域の環境美化に尽力した。



県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
宮崎県	<small>かたいの</small> 片井野老人クラブ 宮崎県宮崎郡田野町乙 5224-1 代表者 甲斐 安之 構成員 28名	設立 昭和40年9月 活動 清掃 従事年数 24年間 年間活動日 年28日 活動範囲 片井野地区及び国道269号沿線	昭和53年以来、地区内の神社・道路・公園・水路等の清掃をはじめ、地区内の空き缶等の回収を行うなど地域の環境美化活動に尽力してきた。
鹿児島県	<small>にしあむろ</small> 瀬戸内町立西阿室小学校 鹿児島県大島郡瀬戸内町西阿室 135 代表者 <small>しんぶく</small> 校長 新福 <small>ゆきなお</small> 幸直 構成員 15名	設立 明治13年7月 活動 清掃、美化啓発 従事年数 15年間 年間活動日 随時 活動範囲 地区内	多年にわたり、道路、学校、公民館などの公共施設において、老人会や婦人会とともに、植樹、樹木の剪定、花壇づくり、育苗や地区住民への苗木の配布とあわせて、児童ひとりひとりの家庭での花壇づくりなどの緑化活動を行ったり、また、地区の空き缶ひろいなどの清掃活動、中学校などとともに海岸の浄化活動を行うなど、地域の環境保全、環境美化に多大な貢献をしている。

## 地域環境美化功績者功績内容等（政令指定都市）

県 別	氏名・年齢・住所・職業	活 動 内 容	功 績
川崎市	まさばやし 正林 フサ (84歳) 神奈川県川崎市幸区下平間 236 公社 3-323 川崎市美化運動実施幸支部前副支 部長	活 動 美化啓発 従 事 年 数 29年間 年間活動日 随時 活 動 範 囲 幸区内	昭和48年から現在に至るまで、川崎市美化運動実施幸支部の副支部長として、地域住民の環境美化意識の普及啓発に尽力している。
川崎市	やまざき むねはる 山 宗治 (69歳) 神奈川県川崎市宮前区犬蔵 1-35-1-202 川崎市美化運動実施宮前支部 前支部長	活 動 緑化、清掃、美化啓発 従 事 年 数 27年間 年間活動日 月4回、他不定期年6回 活 動 範 囲 宮前区内	公園・道路等の清掃活動、多摩川美化活動、区民祭花いっぱい運動、市内統一美化活動、ポイ捨て禁止キャンペーン等に貢献。川崎市美化運動実施宮前支部長として、宮前支部独自の美化啓発運動も推進し、さらに、顧問として活動の宮前ガーデニング倶楽部は、全国初のモデル事業実施団体に選ばれるなど、他の団体との連携も積極的にを行い、地域美化活動のリーダーとして活躍している。
名古屋市	町を美しくする運動 南区推進委員会 愛知県名古屋市南区前浜通 3-10 代表者 委員長 金子 義明 構成員 27名	設 立 昭和38年4月 活 動 緑化、清掃、美化啓発 従 事 年 数 39年間 年間活動日 随時 活 動 範 囲 南区内全域	「町を美しくする日」、クリーンキャンペーンなどによる地域美化の啓発及び清掃活動の推進、花いっぱい運動や緑の募金運動による緑化推進の助成、その他ノーポイ運動、空気をきれいにする運動、違反広告物をなくす運動などの実施に尽力し地域環境美化に貢献している。
京都市	たかおほしょうかい 高雄保勝会 京都府京都市右京区梅ヶ畑西ノ畑 13 代表者 山崎 由喜男 構成員 22名	設 立 昭和初期 活 動 緑化、清掃、美化啓発 従 事 年 数 50年間以上 年間活動日 随時 活 動 範 囲 右京区	昭和初期に、京都市右京区高雄・梅尾・槇尾三尾一帯の風致維持や環境整備を目的に設立されて以来、周辺地域の清掃や植樹活動を積極的に行っている。昭和36年から平成5年の間には、約1,300本の紅葉や山ツツジの若木植樹に取り組み、歴史的な紅葉の名所として知られる市内有数のこの景勝地の春期の魅力を深め、同地を訪れるハイカーへの美化思想普及啓発に努めている。
大阪市	かとう まさき 加藤 政喜 (89歳) 大阪府大阪市東住吉区桑津 5-21-12	活 動 清掃 従 事 年 数 14年間 年間活動日 月4, 5回 活 動 範 囲 遊歩道	昭和63年以降、杭全2号橋から撫子橋の間の遊歩道を月4～5回の頻度にて、落ち葉回収・除草・犬のふんの後始末等の清掃活動を行い、地域の自然保護、環境美化意識の向上に尽力した。

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
広島市	<small>おかだ</small> 岡田 ミチ子 (75歳) 広島県広島市南区皆実町 5-4-15	活動 清掃 従事年数 41年間 年間活動日 毎朝 活動範囲 自宅周辺、商店街	41年間、毎朝、自宅周辺及び近くの中通り商店街の道路及び電車通りに面した歩道を清掃しており、また、通学している児童・生徒にあいさつを行うあいさつ運動も行ってきた。
福岡市	リバークリーン21・リサイクル 21 自然環境保護市民の会 福岡県福岡市早良区田隈 1-28-23  代表者 <small>なすのしょうし</small> 那須野 昭士 構成員 250名	設立 平成2年7月 活動 浄化、美化啓発 従事年数 11年間 年間活動日 随時 活動範囲 地域内	川の清掃、廃品回収、空地の草取り、花壇の整備など幅広いボランティア活動を行っている。特に、将来に向けての健全な子供の育成及びボランティア活動者の啓発育成を目的として、地域の小学校や公民館で身近な環境問題の話をするとともに、地球に優しい食廃油を利用したリサイクル石鹸づくりの指導を行っている。